

令和6年度

安全衛生方針

基本方針

「安全確保を最優先とする」という理事長方針のもと、「ふげん」に従事する全従業員の安全と健康を確保し、安全で快適な職場づくりを目指します。

1. 廃止措置を進めるにあたり労働安全衛生マネジメントシステムを活用し、安全の確保を最優先とする。
2. 法令及びルール（自ら決めたことや社会との約束）を守る。
3. 施設設備等の安全衛生面での信頼性を確保する。
4. リスクの低減を目指した保安活動を実施する。
5. 経営層及び拠点幹部等との対話により風通しのよい職場環境の構築に努める。
6. 健康管理の充実と快適職場づくりに努める。

この方針は、従業員に周知するとともに、ふげん内外に公表します。

令和6年4月1日

新型転換炉原型炉ふげん

所長 水井 宏之

令和6年度



ふげん管理目標及び安全衛生基本計画

管理目標

○ 無災害の継続（不休業災害発生“0”を目指す）

基本計画

1. 廃止措置を進めるにあたり労働安全衛生マネジメントシステムを活用し、安全の確保を最優先とする。
 - (1) 職場において一人ひとりに役割確認させ、高度な注意義務を負っていること及び安全意識を自覚させる。
 - (2) 所幹部による安全確保への取組を強化（安全意識の表明と率先垂範、課題の把握と処置に係る方針決定及び処置状況確認・指導、力量管理の徹底）する。
 - (3) 安全関連情報を共有化し実効的な水平展開を図る。
 - (4) 現場を重視（三現主義）し、現場力の強化のためミドルアップダウン活動を推進する。
2. 法令及びルール（自ら決めたことや社会との約束）を守る。
 - (1) 安全衛生に関連する法令及びルールを把握し遵守する。
 - (2) コンプライアンス意識向上のための教育の徹底を図る。
 - (3) 安全主任者による作業計画・作業要領、リスクアセスメント審査及び現場パトロールによる安全管理の徹底を図る。
3. 施設設備等の安全衛生面での信頼性を確保する。
 - (1) 各種パトロールにおける指摘事項を迅速に処置し、処置状況を確認する。
 - (2) マネジメントオブザベーションの手法を活用した定期的な作業監視を行う。
4. 経営層及び拠点幹部等との対話により風通しのよい職場環境の構築に努める。
 - (1) 現場の課題等に関する経営層及び拠点幹部との意見交換会を開催による情報共有と相互理解を推進する。
 - (2) 現場に働く人とのコミュニケーションを図る。
5. 健康管理の充実と快適職場づくりに努める。
 - (1) 心身両面にわたる健康管理を実施する。
 - (2) 過重労働による健康障害の防止対策を徹底する。
 - (3) 快適職場づくりを目指した活動を推進する。
6. リスクの低減を目指した保安活動を実施する。
 - (1) リスクへの感受性を高めるとともに、リスクアセスメントにより危険要因を抽出し必要な対策を講じる。
 - (2) 施設・設備等への習熟（知識と技術）と基本動作（5S、KY・TBM等）の徹底を図る。
 - (3) 安全意識を高め、先取りの安全対策を図る。
 - (4) 現場作業における情報共有と作業指導・支援の充実を図る。

令和6年4月1日

新型転換炉原型炉ふげん

所長 水井 宏之

ふげん安全衛生統一スローガン

「高めよう安全 進めよう健康」